

ウォーターバトルスポーツ公式ルール Ver1.0(案)

1. キャッチコピー

猛暑を、遊びに変える。

2. スポーツ憲章

私たちは、水を通じて人をつなぎ、戦略を通じて仲間を信じ、スポーツを通じて新しい文化を創る。ウォーターバトルスポーツは、その挑戦から生まれる山梨発の新しいスポーツである。

3. 競技理念

チームワーク・戦略・コミュニケーションを大切に、年齢や性別、国籍を問わず誰もが楽しめるスポーツを目指す。そして、水を通じて人と地域をつなぎ、新しいスポーツ文化を創造する。

4. 競技概要

- 5人対5人のチーム戦
- 水鉄砲を使用して競技を行う
- 相手チームのメインターゲットを撃ち抜くことを目的とする

5. 試合形式

- 3分 × 3セット
- 2セット先取で勝利

セット間インターバル:1分

6. コート

両チーム対称のコートを使用する。

設置するもの

- メインターゲット
- 障害物
- 攻撃ライン
- メインターゲット進入禁止エリア
- ウォーターボム投擲エリア

※コートサイズはテストを重ねながら決定する。

7. メインターゲット

各チームの陣地奥に設置する。

勝利条件①

相手チームのメインターゲットを撃ち抜いた時点でそのセットは終了し、勝利となる。

メインターゲット進入禁止エリア

メインターゲットの周囲(約3m)は進入禁止エリアとする。

選手はエリア内へ立ち入ることはできない。

メインターゲットはエリア外からのみ攻撃できる。

8. プレイヤーターゲット

各選手は専用ターゲットを装着する。

装着位置

- 胸左肩
- 右肩
- 左足
- 右足
- 背中

合計6個

ターゲット素材

ターゲットには水に反応して溶ける専用紙を使用する。

ターゲットが規定以上溶けた場合、そのターゲットは破壊されたものと判定する。

破壊されたターゲットは取り外し、そのセット中は復活しない。

9. ターゲット判定

判定は主審または副審が行う。

判定が難しい場合は審判が最終判断を行う。

10. 全ターゲット喪失

6個すべてのターゲットを失った選手は

攻撃不能

となる。

攻撃ラインより前へ出ることはできない。

自陣内での守備・味方へのサポートは可能。

11. 攻撃ライン

攻撃ラインより前へ出られる選手は

最大3名

までとする。

残りの選手は守備エリアでプレーする。

ターゲットをすべて失った選手は攻撃ラインを越えることはできない。

12. ウォーターボム

各セット開始時に

各チーム3個

支給する。

使用方法

ウォーターボムは指定された

ウォーターボム投擲エリア

からのみ使用できる。

前線へ持ち込むことは禁止。

使用目的

遠距離から味方を支援する攻撃手段として使用する。

禁止事項

ウォーターボムで

メインターゲットを直接狙うことは禁止

とする。

13. セット勝敗

以下の順で勝敗を決定する。

① メインターゲット撃破

相手チームのメインターゲットを撃ち抜いた時点で勝利。

② 全ターゲット喪失

相手チーム全員のターゲットがすべて無くなった場合、勝利。

③ 制限時間終了

メインターゲットが両チームとも残っている場合は、

各チームの

残ターゲット数

を比較する。

残ターゲット数が多いチームの勝利。

14. 試合勝敗

3セット中

2セット先取したチームの勝利。

15. 禁止事項

以下の行為は禁止する。

- 危険な身体接触
- タックル
- 押す・引っ張る
- 相手の水鉄砲を掴む
- メインターゲット進入禁止エリアへの侵入
- ウォーターボムによるメインターゲットへの攻撃
- 約30cm以内からの近接撃ち
- 故意に顔面を狙った射撃

- 故意の危険行為
 - 審判への暴言・抗議
-

16. フェアプレー

ウォーターバトルスポーツは、勝敗だけでなく相手への敬意と安全を大切にするスポーツである。

選手はフェアプレーの精神を持ち、安全かつルールを遵守して競技を行わなければならない。

17. 審判

競技は以下の体制で運営する。

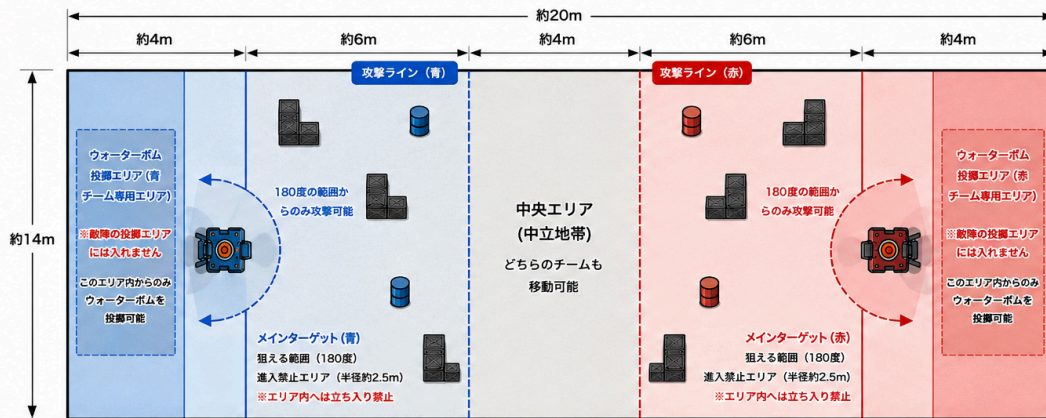
- 主審 1名
 - 副審 2名
 - 得点・記録係 1名
-

18. 今後検証する項目（Ver2.0へ向けて）

今後のテストマッチを通じて以下の項目を検証し、公式ルールへ反映する。

- コートサイズ
- 攻撃ラインの位置
- メインターゲット進入禁止エリアの広さ
- ターゲット素材・判定基準
- ウォーターボムの個数・投擲エリア
- 試合時間
- 水鉄砲の規格（飛距離・水量・サイズ）
- 障害物の配置

ウォーターバトルスポーツ コート図 (5vs5)



エリアの説明

- ウォーターボム投擲エリア (青チーム専用)
自陣のこのエリア内からのみウォーターボムを投擲できます。
敵陣の投擲エリアには入れません。
- ウォーターボム投擲エリア (赤チーム専用)
自陣のこのエリア内からのみウォーターボムを投擲できます。
敵陣の投擲エリアには入れません。
- 攻撃ライン (青)
このラインより前に出られるのは各チーム最大3名まで。
- 攻撃ライン (赤)
このラインより前に出られるのは各チーム最大3名まで。
- 中央エリア (中立地帯)
どちらのチームも移動可能。

メインターゲットについて

- 自陣側に設置されています。
- 前面から左右90度の範囲 (180度) のみ攻撃可能です。
- メインターゲット周囲の進入禁止エリア (半径約2.5m) には入れません。
- メインターゲットを直接狙うことは、ウォーターボムでは禁止です。



プレイのポイント

- 攻撃ラインを越えて前進できるのは各チーム最大3名まで！
- 仲間のターゲットを守り、敵のターゲットを破壊しよう！
- ウォーターボムは遠方支援の強力な武器！
- 投擲エリアは自分たちの陣地内だけ。敵陣には絶対に入れない！
- チームワークと戦略が勝利のカギ！

- 攻撃側 (前線最大3名)
- 守備側 (後方)
- 相手チーム
- 障害物 (バリケード・箱など)
- 障害物 (ドラム缶など)
- メインターゲット

※サイズ・配置は一例です。実際の会場や運営状況に応じて調整してください。